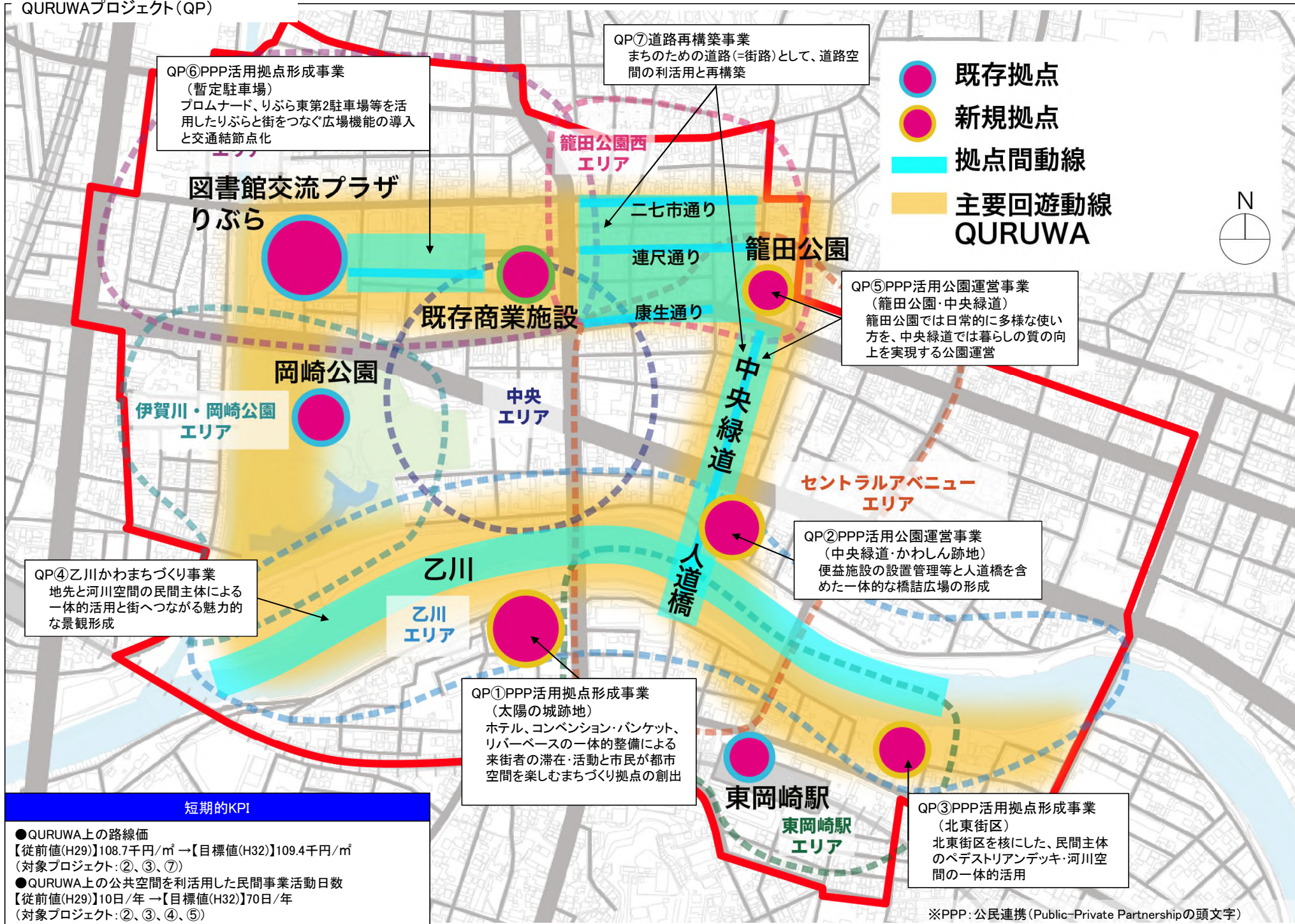
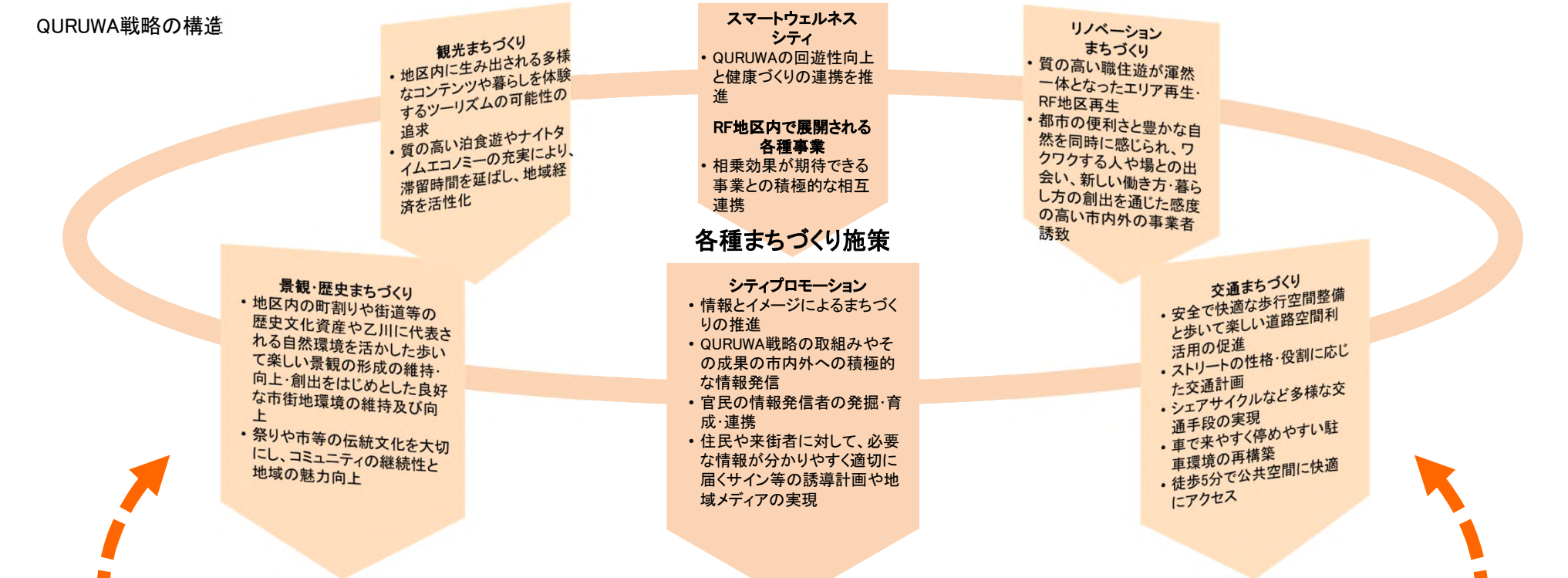


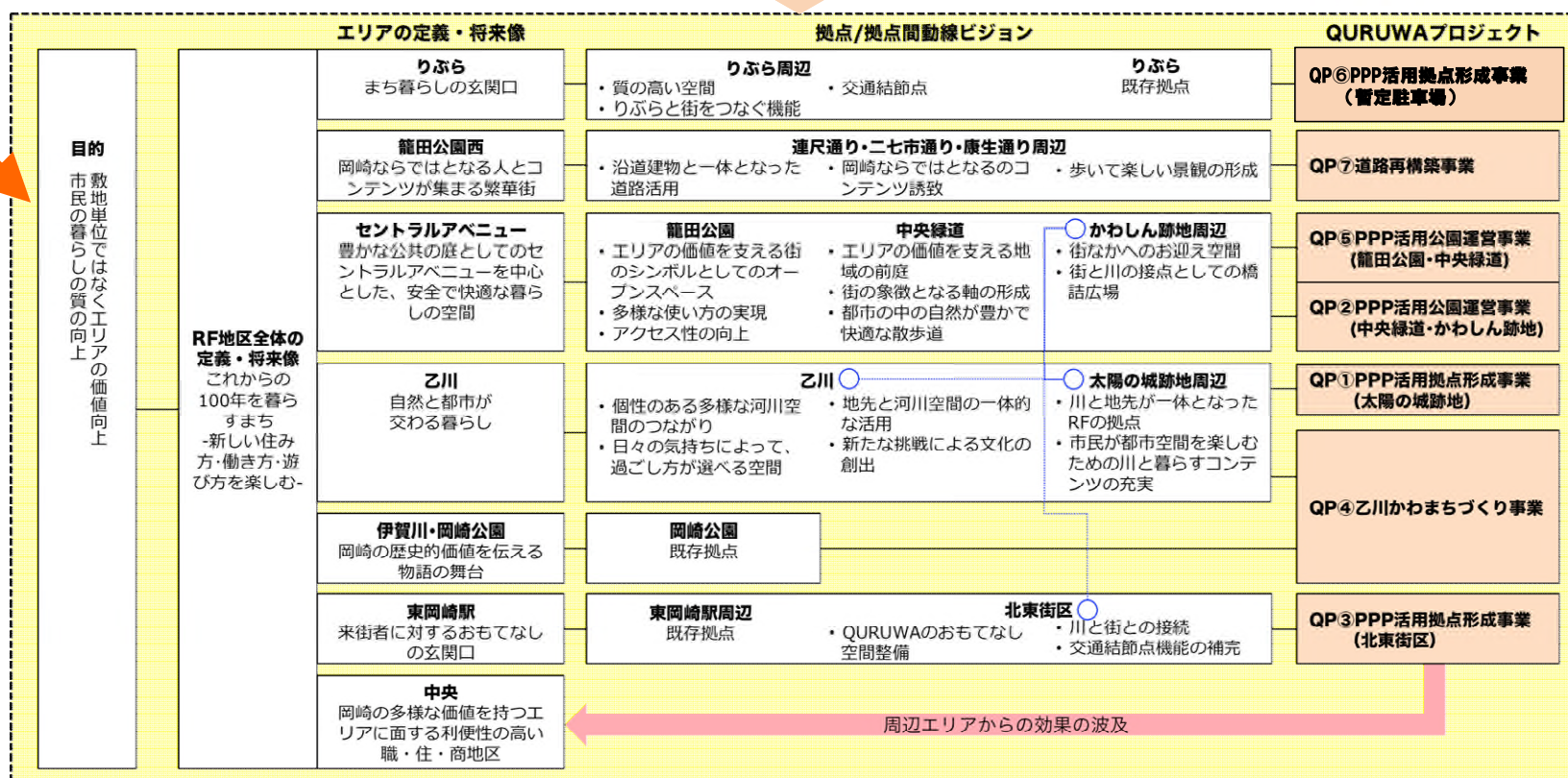
QURUWAプロジェクト(QP)





相互連携

相互連携



QURUWAプロジェクト一覧

平成30年2月21日時点

				短期(H27-H31)					中期(H32-H36)					長期(H37~)					
エリア	プロジェクト名	当面の目標	ステークホルダー	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)	H39 (2027)	H40 (2028)	H41 (2029)	
りぶらエリア	QP⑥ PPP活用拠点形成事業 (暫定駐車場)	認定団体 組織化	民間		ブルムナード ・ウッドデッキ 東P2 りぶら前空間・前面道路・ 東P1・西広場		① 暫定活用	② 沿道経営 体設立		⑤ ・利活用社会実験 ・エリアマネジメント方針の検討 ・セントラルパーク整備計画 の検討・提案			⑦ セントラル パーク PPP整備		⑧ エリアマネジメントの実施				
		PRE活用	市	ブルムナード ・ウッドデッキ 東P2 りぶら前空間・前面道路・ 東P1・西広場	利活用社会実験		③ 団体認定	④ PPP事業可能性検討	⑥ ・セントラルパーク構想策定 ・公共空間再整備計画の策定 ・維持管理運営計画の策定 ・民間事業者公募・選定										
								エリア景観 方針検討											

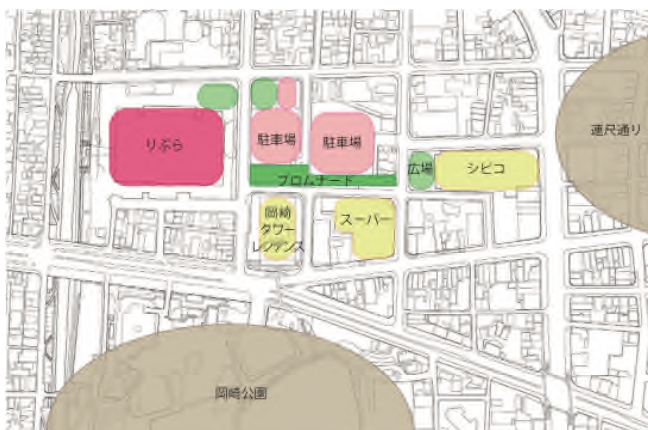
※PRE: 公的不動産の略

※団体認定: 都市再生推進法人指定またはエリアマネジメントに係る道路法の特例による団体認定

⑥PPP活用拠点形成事業(暫定駐車場)

ブルムナード・りぶら東第2駐車場等を活用し、りぶらと街をつなぐ広場機能の導入と交通結節点化

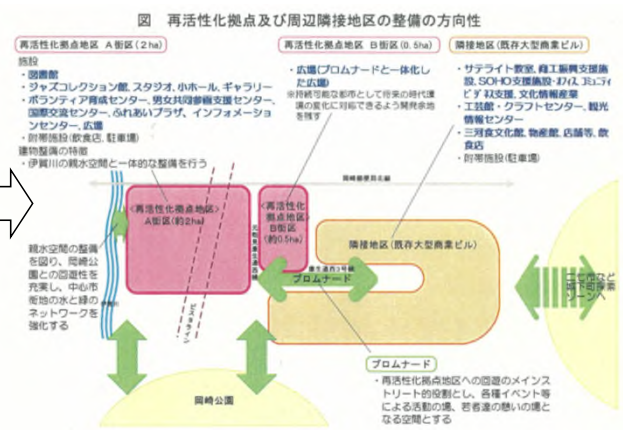
①現況配置



②段階的整備-1



③中心市街地再活性化拠点整備基本計画の実現



⑦道路再構築事業

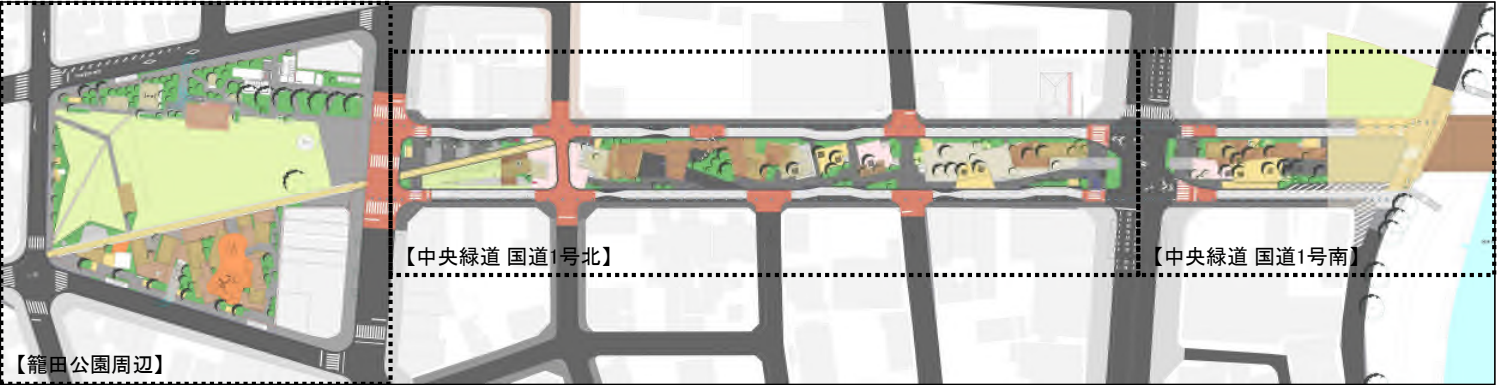
Figure 1 illustrates five examples of roadway design for narrow roads, showing cross-sections and plan views. Each example includes a cross-section with dimensions and a plan view showing the layout.

- Example 1:** Standard road with sidewalks and a central lane. Dimensions: 2.0m sidewalk, 1.1m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk. Plan view shows a standard two-lane road with sidewalks.
- Example 2:** Road with a one-way lane and a parking area. Dimensions: 2.0m sidewalk, 1.1m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk. Plan view shows a one-way road with a parking area on the right side.
- Example 3:** Road with a one-way lane and a loading/unloading area. Dimensions: 2.0m sidewalk, 1.1m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk. Plan view shows a one-way road with a loading/unloading area on the right side.
- Example 4:** Road with a one-way lane and a loading/unloading area. Dimensions: 2.0m sidewalk, 1.1m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk. Plan view shows a one-way road with a loading/unloading area on the right side.
- Example 5:** Road with a one-way lane and a loading/unloading area. Dimensions: 2.0m sidewalk, 1.1m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk, 2.0m lane, 0.5m sidewalk. Plan view shows a one-way road with a loading/unloading area on the right side.

エリア	プロジェクト名	当面の目標	ステークホルダー	短期 (H27-H31)					中期 (H32-H36)					長期 (H37~)				
				H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)	H39 (2027)	H40 (2028)	H41 (2029)
セントラルアベニュー エリア	全体		市		まちなか景観 基礎調査				景観規制の検討									
						人道橋整備		籠田公園整備	中央緑道整備									
	QP⑤ PPP活用公園運営事業 (籠田公園)	商店街 連携	民間						運営管理 団体設立	エリアマネジメントの実施								
		パークマネジメント	市						地下P指定管理要求水準書作成									
								地下P指定管理者選定	地下P指定管理									
						地元の意識啓発・体制づくり支援 維持管理運営計画の検討・策定			パークマネジメントの実施									
セントラルアベニュー エリア	QP⑤ PPP活用公園運営事業 (中央緑道)	地縁団体 連携	民間						運営管理 団体設立	エリアマネジメントの実施								
		パークマネジメント	市					地元の意識啓発・体制づくり支援 維持管理運営計画の検討・策定										
	QP② PPP活用公園運営事業 (中央緑道かわしん跡地)	P-PFI	民間						民間 整備	エリアマネジメントの実施								
		パークマネジメント	市			人道橋 かわしん跡地	P-PFI公募設置 等指針の検討	整備管理運営 主体公募手続	人道橋 活用社会実験	パークマネジメントの実施								

※P-PFI: 公園の便益施設の設置と、当該施設から生まれる収益を活用して施設
周辺の施設整備を一体的に行う者を公募する「公募設置管理制度」

⑤PPP活用公園運営事業(籠田公園・中央緑道)
籠田公園では日常的に多様な使い方を、中央緑道では暮らしの質の向上を実現する公園運営



エリア	プロジェクト名	当面の目標	ステークホルダー	短期(H27-H31)					中期(H32-H36)					長期(H37~)				
				H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)	H39 (2027)	H40 (2028)	H41 (2029)
乙川エリア	QP④ 乙川かわまちづくり事業	認定団体組織化 社会実験(おとがワnダーランド、泰平の祈り等)の実施 かわまちづくり	民間 市															
東岡崎エリア	QP③ PPP活用拠点形成事業(北東街区)	エリアマネジメント PRE活用	民間 市															

※ペデ:ペDESTリアンデッキの略

④乙川かわまちづくり事業

地先と河川空間の民間主体による一体的活用と街へつながる魅力的な景観形成



①PPP活用拠点形成事業(太陽の城跡地)

ホテル、コンベンション・バンケット、リバーベースの一体的整備による来街者の滞在・活動と市民が都市空間を楽しむまちづくり拠点の創出



③PPP活用拠点形成事業(北東街区)

北東街区を核にした民間主体のペDESTリアンデッキ・河川空間の一体的活用



QURUWA連携プロジェクト一覧

平成30年2月21日時点

エリア	プロジェクト名	事業概要	ステークホルダー	短期(H27-H31)					中期(H32-H36)					長期(H37～)				
				H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)	H39 (2027)	H40 (2028)	H41 (2029)
全体	サイクルシェア事業	交通のスマート化ならびに乙川リバーフロント地区での回遊性を向上させるツールとして、電動アシスト付自転車によるサイクルシェアを導入	民間市															
	サテライトオフィス事業	QURUWAのまちづくりと連携した、三大都市圏の企業のサテライトオフィス誘致	市															
	スマートウェルネスシティ	QURUWAの回遊性向上と健康づくりの連携を推進	市															
	景観まちづくり	質の高い都市空間の形成に向け、景観のルール作り等により景観形成を推進	市															
	プロモーション	QURUWA戦略の取組みやその成果の市内外への積極的な情報発信	民間市															
セントラルアベニューエリア	総門通り公有財産活用事業	(仮称)岡崎セントラルアベニューに交差し、旧東海道の籠田総門の跡地を通る総門通りにおける、沿線の公有財産を有効活用	民間市															
乙川エリア	明代広場整備事業	「景観」「歴史と文化」「水辺空間」「歩行」「観光」をキーワードとした機能・施設を導入した「水・桜・城を眺め、憩い、楽しむ乙川明代広場」の整備とパークマネジメント	市															
	旧六名緑地右岸整備事業	アクセスルート・駐車場を充実させ、周辺の地域資源の散策の拠点となり、乙川の良好な水辺空間に親しみ、愛着を深めることができる河川緑地の整備とパークマネジメント	市															
伊賀川・岡崎城エリア	岡崎公園活用事業	岡崎を象徴する空間であり、国内外の観光客の拠点となっている岡崎公園において、史跡として歴史的価値の向上を図る	市															
	伊賀川河川敷活用事業	乙川、岡崎公園(城)と一体的な景観形成、かわまちづくりの導入等による民間主体の利活用の推進	市															
東岡崎エリア	駅ビル・駅前再編事業	鉄道の玄関口機能の形成、川と街への誘導機能の導入、交通結節点機能の強化	民間市															